



小松ウオール工業株式会社 | 東証プライム 7949

2025年3月期第2四半期 決算補足資料

2024年10月31日

■ 2025年3月期2Q 決算概要	3
■ 2025年3月期2Q 業績予想	8

2025年3月期2Q実績

- オフィスのリニューアルや学校・福祉施設向けが堅調で、売上高は2.2%増収
- 品目別では可動間仕切、移動間仕切、軽量ドア等が増収
- 一方で、物流費上昇や賃借料増加で営業利益は25.3%減益となったが期初計画線
- 9月末の受注残も可動間仕切の好調な受注が続き、全体では前同比7.5%の増加

2025年3月期予想

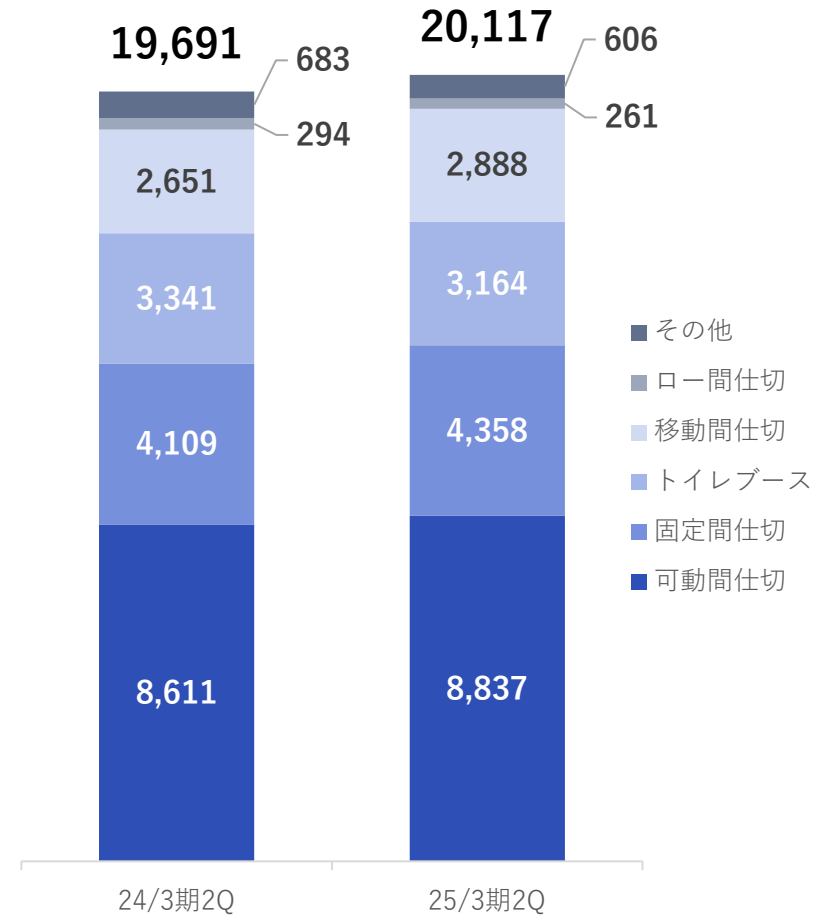
- オフィスのリニューアル需要などが引き続き堅調で売上高は5.6%増収を予想
- デザイン性に優れた製品の発売やショールーム拡充でリニューアル需要を取込み
- 物流費や資材価格上昇はあるが、増収で吸収し営業利益は4.4%増益を予想

株主還元

- 2024年10月1日付で1株につき2株の株式分割
- 25年3月期は前期比5円増配し、純資産配当率（DOE）3.0%を上回る130円（分割前、下期は分割後で35円）の配当を計画

売上高

(百万円)



2025年3月期第2四半期 決算概要説明

2025年3月期2Q 決算概要

決算概要

■ オフィスのリニューアル需要などが堅調に推移し、前年同期比増収となったが、物流費増加や賃借料の上昇もあり、営業利益は同25.3%減益

■ 期初から上期のコスト増加を見込んでおり、期初計画比ではほぼ想定通りの利益

単位：百万円	2023年3月期2Q		2024年3月期2Q		2025年3月期2Q従来予想 (24年4月時点)		2025年3月期2Q実績		前年同期比 増減率	予想比 増減率
売上高	16,074	100%	19,691	100%	20,800	100%	20,117	100%	2.2%	△3.3%
営業利益	282	1.8%	1,300	6.6%	1,000	4.8%	971	4.8%	△25.3%	△2.8%
経常利益	312	1.9%	1,373	7.0%	1,020	4.9%	1,048	5.2%	△23.7%	2.8%
当期純利益	196	1.2%	950	4.8%	660	3.2%	738	3.7%	△22.3%	11.9%
1株当たり 当期純利益	10円60銭		51円09銭		35円44銭		39円56銭*		△22.6%	11.6%
1株当たり 配当金	40円00銭		55円00銭		60円00銭		60円00銭**		9.1%	—

* 2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割。1株当たり当期純利益の算出は分割後の株数で遡及修正

** 配当については分割前（9月末）の株主に対する配当額（遡及修正をしていない）

品目別売上高

■ オフィスのリニューアルや学校・福祉施設向けが堅調で間仕切や軽量ドアなどが増収、新築ビル竣工の端境期などによりトイレブースは減収

■ 受注残も可動間仕切の好調な受注が続き、全体では前年同期比7.5%の増加

単位：百万円	2024年3月期2Q	2025年3月期2Q					
	実績	実績	前年同期比 増減率	受注高	前年同期比 増減率	受注残高	前年同期比 増減率
売上高	19,691	20,117	2.2%	24,463	7.8%	21,025	7.5%
└ 可動間仕切	8,611	8,837	2.6%	10,648	21.9%	5,865	35.7%
└ 固定間仕切	4,109	4,358	6.1%	5,325	△9.6%	5,990	△1.6%
└ トイレブース	3,341	3,164	△5.3%	4,446	1.5%	4,419	6.0%
└ 移動間仕切	2,651	2,888	9.0%	3,169	11.2%	4,338	△5.6%
└ ロー間仕切	294	261	△11.0%	296	△1.9%	102	8.1%
└ その他	683	606	△11.3%	577	7.1%	309	8.8%

貸借対照表

■ 2Qは季節性により4Q比で減収となったため、売上債権や買掛金が減少

■ 自己資本比率は83.0%と高い水準を維持、一方で増配等により純資産は2024年3月期末と同水準

単位：百万円	2023年3月期末	2024年3月期末	2025年3月期2Q末	前期末差
流動資産	29,999	32,539	30,774	△1,765
現預金	15,579	17,640	18,002	362
売上債権	13,181	13,615	11,227	△2,388
棚卸資産	1,023	1,123	1,213	90
固定資産	14,760	14,915	15,111	196
有形固定資産	11,922	11,767	12,113	346
無形固定資産	420	385	403	18
投資その他の資産	2,418	2,763	2,594	△169
総資産	44,760	47,455	45,886	△1,569
負債	8,535	9,388	7,786	△1,602
買掛金	2,345	2,350	1,957	△393
有利子負債	0	0	0	0
純資産	36,225	38,067	38,099	32
負債純資産合計	44,760	47,455	45,886	△1,569

キャッシュ・フロー計算書

■ 利益計上に加え、売上債権も減少し、営業キャッシュ・フローは1,677百万円、フリーキャッシュフローも521百万円のプラス

■ 増配に伴い配当金の支払額は増加したが、期末現預金は13,373百万円と前年同期比639百万円増加

単位：百万円	2023年3月期2Q	2024年3月期2Q	2025年3月期2Q	前年同期差
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,110	2,424	1,677	△747
税引前当期純利益	340	1,373	1,100	△273
減価償却費	503	522	564	42
売上債権の増減額（△は増加）	1,986	1,633	2,388	755
棚卸資産の増減額（△は増加）	△171	△46	△90	△44
仕入債務の増減額（△は減少）	△217	△291	△392	△101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327	△637	△1,156	△519
有形固定資産の取得による支出	△265	△611	△639	△28
定期預金の預入・払戻による支出入	0	0	△500	△500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△426	△528	△669	△141
配当金の支払額	△426	△520	△661	△141
現金及び現金同等物の期末残高	12,603	12,734	13,373	639
フリーキャッシュ・フロー	1,783	1,787	521	△1,266

2025年3月期第2四半期 決算概要説明

2025年3月期 業績予想

業績予想

- 通期業績は期初予想を継続。オフィスのリニューアル需要などが引き続き堅調、売上高は前期比5.6%増収を予想
- 物流費増加や賃借料の上昇を見込むものの、増収によりコスト増を吸収し、営業利益は同4.4%増益と引き続き増益を予想
- 引き続き純資産配当率（DOE）3%を上回る配当を実施予定で、配当は上期60円、下期35円*（株式分割前70円）を計画

単位：百万円		2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期 通期予想		前期比 増減率	
売	上	高	37,772	100%	43,551	100%	46,000	100%	5.6%
営	業	利	2,306	6.1%	3,640	8.4%	3,800	8.3%	4.4%
経	常	利	2,363	6.3%	3,732	8.6%	3,850	8.4%	3.2%
当	期	純	1,627	4.3%	2,775	6.4%	2,850	6.2%	2.7%
1	株	当	87円64銭		149円04銭		153円03銭*		2.7%
1	株	当	95円00銭		125円00銭		上期 60円00銭** 下期 35円00銭		4.0%

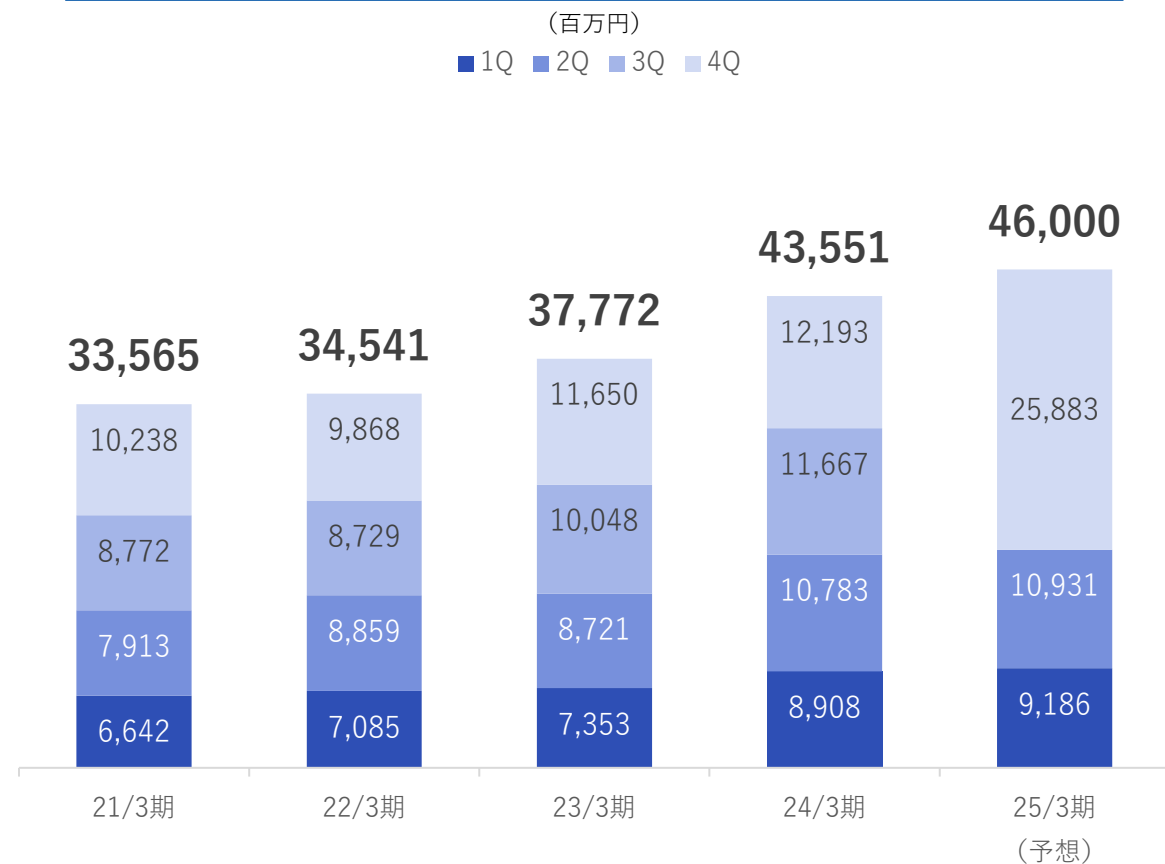
* 2024年10月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を実施。1株当たり当期純利益は分割後の株数で算出、過去実績も遡及修正

** 2024年3月期の配当は上期は分割前、下期は分割後の配当予想。株式分割前の下期の配当予想は70円で年間130円（分割前）と期初計画通り実施予定

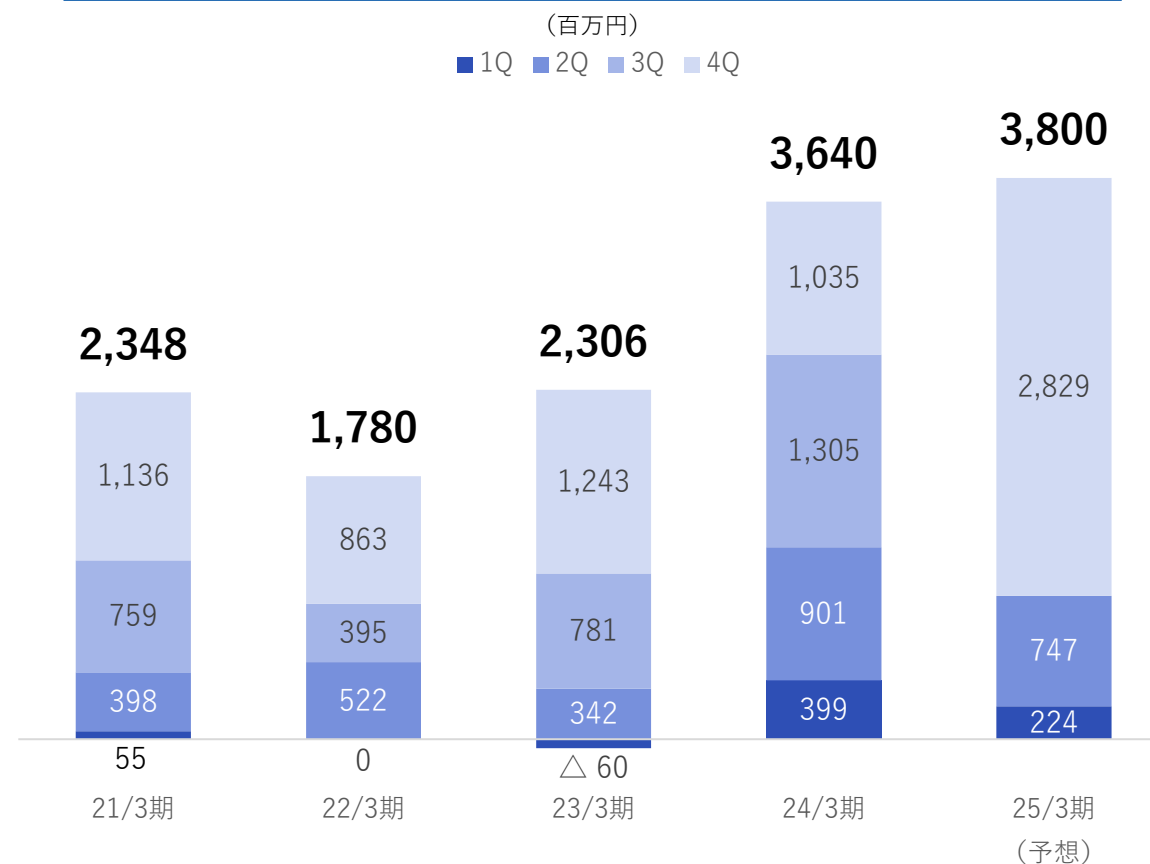
四半期業績推移

- 2025年3月期2Qの売上高はオフィスリニューアルや学校・福祉施設向けが好調で増収、営業利益は物流費増加や賃借料の上昇等により減益
- 25年3月期はオフィスリニューアルに加えてホテルや学校向け製品の増収効果により営業増益に転じ、通期では増収増益を予想

四半期売上高



四半期営業利益



四半期品目別売上高推移

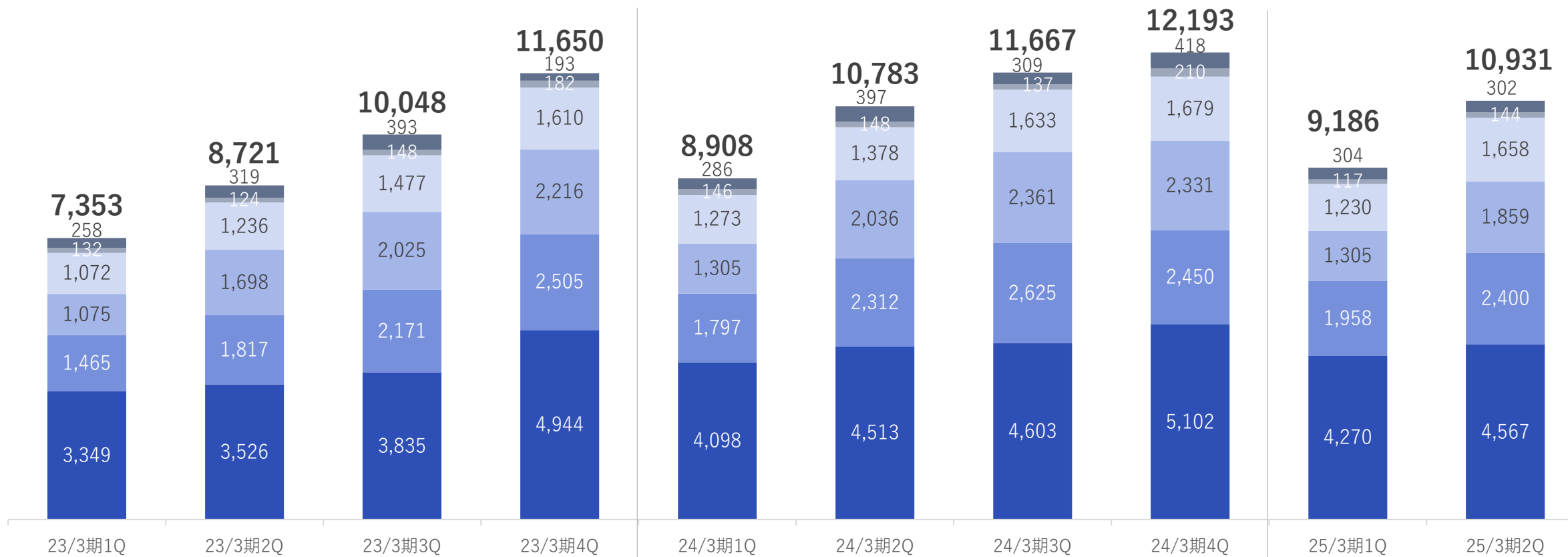
■ 2025年3月期2Qの売上高は可動間仕切や固定間仕切がオフィスや学校・福祉施設向けを中心に堅調

■ ホテルなど宿泊施設の需要が回復し、移動間仕切も好調

品目別売上高

(百万円)

■ 可動間仕切 ■ 固定間仕切 ■ トイレブース ■ 移動間仕切 ■ ロー間仕切 ■ その他



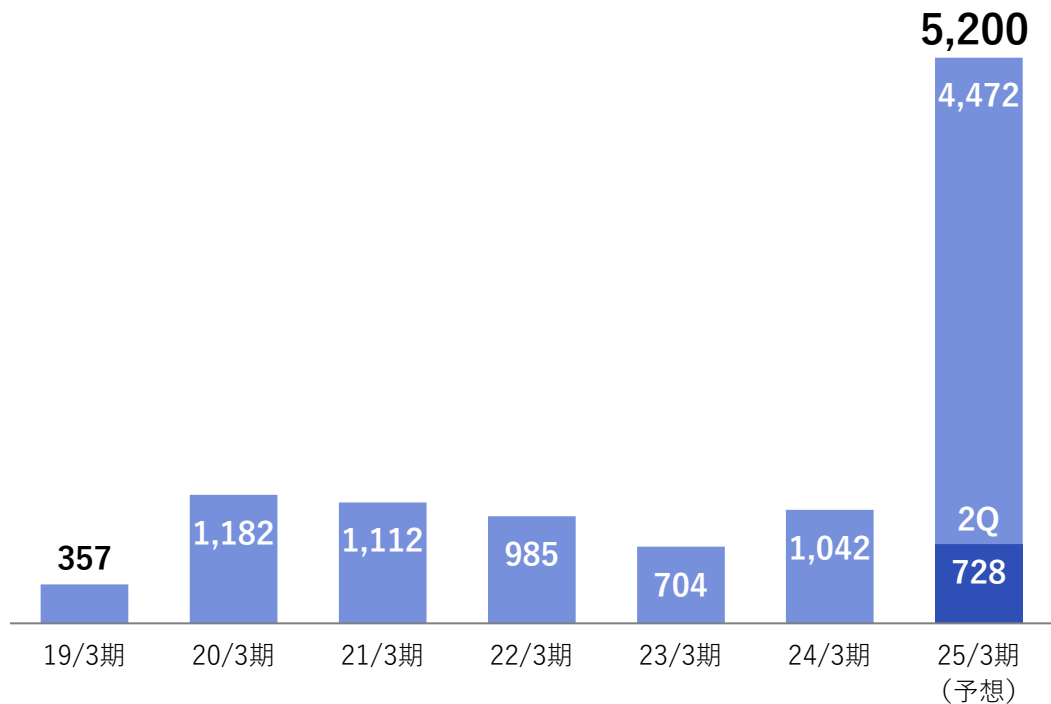
設備投資、減価償却費

■ 2025年3月期は加賀工場2号棟建設、東京や大阪ショールームへの投資等で5,200百万円の設備投資を計画

■ 上期は東京ショールーム増床への投資や既存機械設備の維持更新等で728百万円の設備投資を実施

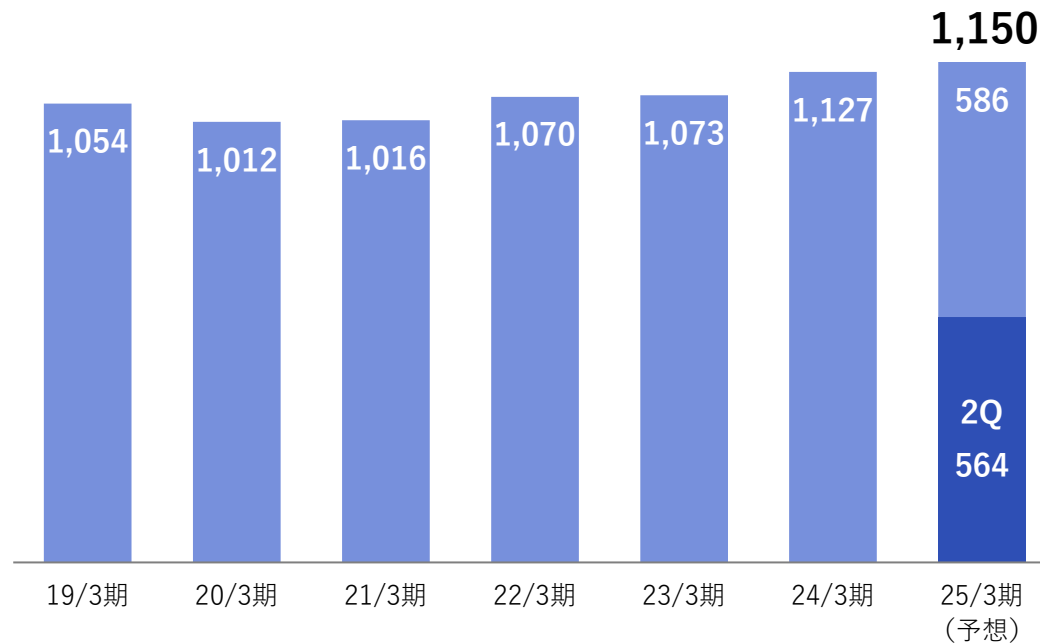
設備投資

(百万円)



減価償却費

(百万円)



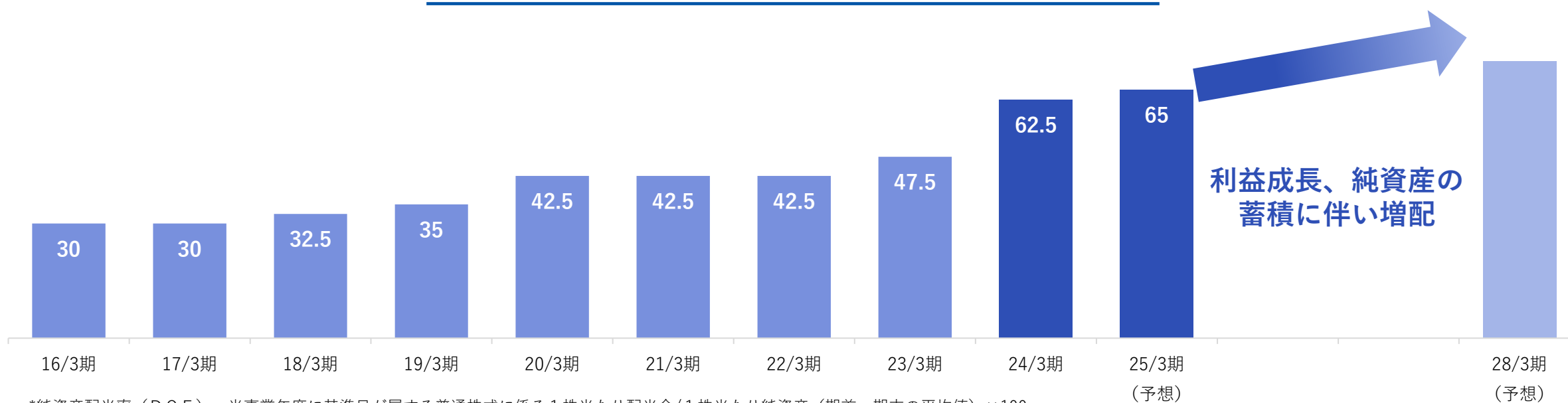
株主還元（増配）

- 2023年4月に株主還元方針を純資産配当率（DOE3.0%を下限）に変更。方針変更に基づき2025年3月期も増配を計画
- 2025年3月期上期は前年同期比5円増配の60円（株式分割前）を実施、下期は前年同期と同額の35円（分割後）を実施予定

株主還元方針

純資産配当率*（DOE）3.0%を下限とする配当を実施し、
持続的な成長の実現等により配当水準の安定的向上を目指す

1株当たり配当金推移**（円）



*純資産配当率（DOE）＝当事業年度に基準日が属する普通株式に係る1株当たり配当金/1株当たり純資産（期首・期末の平均値）×100

**2024年10月1日付で1：2の株式分割を実施。過年度の配当金は株式分割後の株数での配当金に遡及修正



小松ウォール工業株式会社 | 東証プライム 7949

お問合せ先

小松ウォール工業株式会社
総務部

TEL 0761-21-3131(代表)

https://www.komatsuwall.co.jp/form/form.php?form_id=201

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。